



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1036

22.01.2023 (134)

百科事典-ミヒャエル・キューネン

17 - DECADENCE（デカダンス）

国家社会主義の科学的認識論としての生物学的人間論は、人間を、文化を創造する生物学の性質を持つ自己責任の自然存在であり、共同体の存在としてのみ実行可能であると定義している。

自然界の存在である人間は、すべての生命と同様に、自然の法則に従うものである。遺伝、分化、生存競争とその淘汰-最も重要なものを挙げればきりがない。

まだほとんど無意識の初期の人間にとって、この自然の中での生活と生存はまだごく自然なことである。しかし、人間はまた、文化を創造するための生物学の気質を備えている。それは、すべての生き物の生物学の気質と同様に、種の保存と発展、すなわち種の生存とより高い発展というただ一つの目的に役立つものである。人間のこの性質は、採集者や狩猟者としての生活を放棄し、それに関連して定住農民文化（農民の項も参照）への移行に伴って歴史的に強力になる。それは、司祭と戦士の男性同盟

（Soldatentum参照）において展開され、国家の原形としての君主制の確立を可能にするのである。このようにして、アーリア人の文化は発展していった。しかし、あらゆる文化がそうであるように、アーリア人の文化も常に退廃の危機にさらされている。



文化の発展が、種の保存と発展を助けるという目的から離れ、独立し、生命と自然の法則に反するようになると、すぐに退廃が始まる。こうして、退廃は文化の死を招き、その多くは文化を支える人々の死でもある。文化と自然が矛盾するようになるとすぐに、退廃が始まり、最初はゆっくりと目に見えない形で、その後絶えず加速する崩壊のプロセスを引き起こし、この文化の衰退と、しばしば人々の死で終わる（人々も参照）。

狭義には、デカダンスとは文化の衰退の最終段階として理解される。それは次のような特徴を持っています。

物質主義が支配的な生活様式。

価値相対主義。

男女共同参画（女性運動参照）。

出生率の低下。

ミセジェネレーション

この退廃の最終段階を経て、人々の生きる意欲は失われ、したがって、彼らは文化の破壊を生き延びることはできないのが普通である。

今日のマイナス世界は、アメリカニズムに支配されており、それは現在、退廃の世界的な原動力となっている。それは、すべての人種、民族、文化を脅かし、歴史上初めて、全人類が退廃とその結果に脅かされているのである。

一方、アーリア人種の領域では、国家社会主義は、白人の理想主義的な伝統を受け継ぐものとして、抵抗を形成する（価値理想主義も参照）。

国家社会党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）は、文化革命によって人民の生きる意志を強化し、権力政治革命によって支配するマイナス世界の基盤を取り除き、人種法によって人種的衛生を厳格に実施し、あらゆる生活文化表現を種の保存と発展のための奉仕に回復し、それによって新秩序を確立して退廃を克服するものである。

18 - デモクラシー

近代民主主義の国家形態は、啓蒙主義の革命の結果である。その支持者は、国家の主権が王政のように支配者に帰属するのではなく、もはや人民の支配であると考え、それを賞賛している。

民主主義の問題は、人民の意志をどのように可視化し、表現することができるか、その意志はどの程度まで制限を受けるべきか、あるいはより高い価値と結びつくことができるか、あるいは絶対的で無制限であるかということである。これらの問いに対する様々な答えが、全く異なる民主主義の形を生み出している。

西洋型の民主主義は自由主義と結びついて議会主義を形成し、その結果、価値崩壊（価値相対主義を参照）と唯物論に陥り、意志と決断力が断片化し、国家は利己的な目標と自分たちの幸福だけに関心を持つ利益集団の餌食になる。

東方型民主主義（人民民主主義）は、人民主権を共産党の指導的役割とマルクス主義の科学的とされるイデオロギーに結びつけるものである。

しかし、どのような民主主義も、現在と未来の問題を克服し、人間社会の生存とさらなる発展を可能にすることはできない。アーリア人種の基本的な問題（アーリア人参照）である退廃は、克服されるどころか、悪化しているのである。

これは、特に西洋民主主義に当てはまることであり、それは、通常関連づけられる経済社会形態である自由資本主義のように、実際には、今日の唯物的で退廃的なマイナス世界-したがって、ブルジョアジーの歴史的破産につながったのである。この発展の最後の崩壊段階が、アメリカ主義である。

これらの理由から、国家社会主義は、民主主義と人民主権の考え方を否定し、主権者を国家のみに認め、その意志の担い手は国家社会主義党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）であるとするのである。国家社会主義が、西欧型の民主主義と唯一共通しているのは、党内闘争への参加を通じて、そのメカニズムを利用して合法的な革命を実現しようとする決意と、新秩序は強制では築けず、大衆の同意が必要であるという確信である。だ

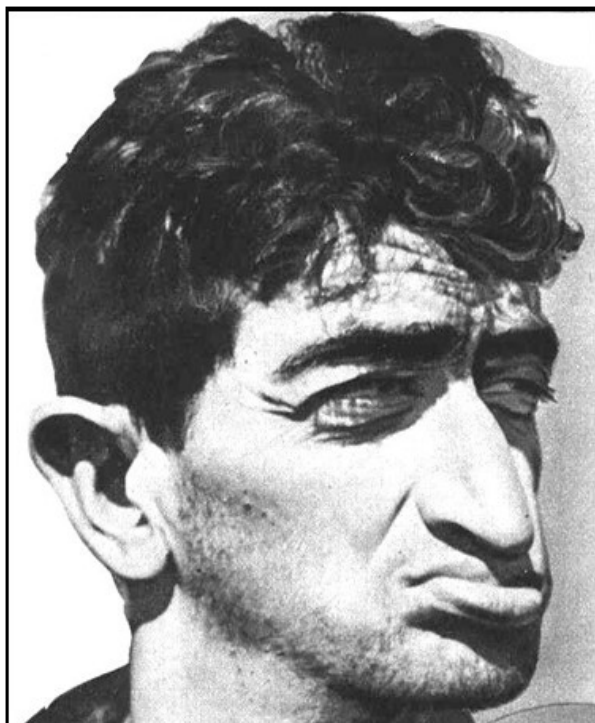
からこそ、国家社会党は、民主主義を廃止して、国家社会主義人民国家を樹立するために、民主主義における過半数の同意を求めるのである。

19 - ドイツ

ドイツは、ヨーロッパの真ん中に閉じた、ドイツ人の居住地である。ドイツ人はゲルマン民族の中核をなす民族である（ゲルマン民族の項を参照）。

現在のドイツは、第二次世界大戦の戦勝国によって成立した3つの人工国家、ドイツ連邦共和国、ドイツ民主共和国、オーストリア共和国から構成されているが、ドイツ連邦共和国とドイツ民主共和国は主権を持たず、オーストリアは国家条約（Anschluss ban）によって自決権を奪われ、現実の国家とは見なせない。

また、ドイツの他の地域は、北、西、南の近隣諸国（北シュレスヴィヒはデンマーク、ユーペン・マルメディはベルギー、アルザス・ロレーヌはフランス、南チロルはイタリア）に、それぞれ帰属した時期がある。最後に、ドイツ人の古くからの居住地は、たとえそこにいたドイツ人のほと



んどが戦後追放されたとしても、ロシア人、ポーランド人、チェコ人が占領・管理しているドイツ帝国の分離した東部領土を含んでいる。

このようなドイツの不統一と抑圧の記述は、ドイツ国民の自由と主権を回復し、全ドイツを一つの国家に統合し、来るべき第四帝国の基礎とするドイツ民族主義の必要性を十分に明らかにするものである。

このドイツ民族主義の体现が、ドイツ国民の意志の担い手としての国家社会主義ドイツ労働者党である。

20 - 差異化

生物学的人文主義は、国家社会主義の科学的知識理論として、自然とその生命の法則に関する知識を求め、それをアーリア人（アーリア人を参照）の社会生活に移し、生物学的思考と生政治的行動を通じて、アーリア人種の保存と発展のための前提条件を作り出すために努力するものである。

これらの生命の法則のうち最も重要なものは、遺伝、分化、そしてその選択と根絶を伴う生存のための闘争である。

遺伝が生活の静的要素を表し、伝統的な共同体（伝統を参照）で政治的に優勢であり、王政、貴族、カーストや世襲制の階級社会で実現されているのに対して、分化は生活の動的要素を表している。

遺伝物質の伝達は決して完全なコピーではなく、突然変異や生活環境の変化への適応によって引き起こされる絶え間ない小さな変化と、絶え間ない更新として行われる。生命をめぐる闘争の中で自分自身を証明することができれば、遺伝的に安定し、最終的には新しい種や生命体の出現まで増加することができるのである。こうして、生命の無限の多様性が生まれ、発展し、それは、まず第一に、人種、民族、部族という形で人間と共に表現される。

だからこそ、今日の一般的なイデオロギーのほとんどを特徴づけている万人平等の教条主義は、生命にとって敵対的なのである。

それが本当に主張するところでは、貧困化と標準化、つまり、自由資本

主義やマルクス主義の人間像をとりわけ特徴づけるような、標準化された大衆的人間へと導くだけである。

これに対して、国家社会主義は、生命の多様性を認め、人種法と人種衛生によって、遺伝物質を混合、標準化、生物学的貧弱化から保護する。こうして、分化の生命法則をアーリア人種の共同生活に移し、種と自然に即して人種的生存とより高い発展のための条件をつくり、アーリア人の組織的な生きる意志とするのである。

国家社会主義革命によって獲得された新しい秩序においては、アーリア人種の共同体が高度な文明として花開き、生命の多様性を正当に評価し、すべての人種的同志、すべてのアーリア人、アーリア人種が全体として、その生物的本性に従って自由に生き、発展することを可能にするのであろう。これは自由の最高の形態であり、唯一の自然な理解である。

卍の下で楽しむ

国家社会主義者の活動には、明るい場面もあるのでゲルハルト・ラウクの小冊子「**Fun Under the Swastika**」からの抜粋を紹介します。

14.

ある日の午後、シカゴのロックウェル・ホールで当直員のデスクに座っていると、ドアをノックする音が聞こえた。そこで、私はドアに出た。驚いたことに、そこにはツアーガイドが立っていて、12人ほどの人が顎を垂らして驚いていました。ロックウェル・ホールのようなものや、ナチのストームトルーパーが正装してドアを開けてくれるとは思ってもみなかったのでしょうか。ツアーガイドが「入ってもいいですか」というので、「どうぞ、お入りください」と答えた。私は、彼らが集会所に入ると、国家社会主義者の資料を手渡し、「あなたは本物のナチですか?」「とか、「ドイツのナチスはユダヤ人をガスで殺したのか?」

列の最後尾に、花柄のシャツに緑色のチェックのズボンをはき、白いベルトと靴を身に着けた小さなユダヤ人がいた。私は、同志のマックスから教わった「邪眼」で彼を見た。そのユダヤ人は私の前を通り過ぎると、ホロコーストについて何かつぶやいた。私は「そんなことはなかったよ」と答えた。「するとそのユダヤ人は、私たちが殺人者だと他の人たちに言い始めたのです。」

この頃になると、役員の一人がミーティングエリアに入ってきた。その日は何人かで奥の部屋でホワイト・パワーTシャツを作っていたんです。さて、このユダヤ人は“ホロコースト”について吠え始めたのです。私が振り向くと、上官はこのユダヤ人の襟の後ろとベルトを掴んで、ドアから71番地st 通りに放り出しました。残りのツアー客は、私がドアを開けたまま、彼の後を歩いて出て行き、彼らに金曜日の夜の集会に必ず出席するようにと言った。



NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物

多くの言語の何百冊もの本

多くの言語の何百ものウェブサイト

SS Defender
against Bolshevism
by Reichsführer SS Heinrich Himmler
Translated from the SS Original

Julius Streicher: Der Stürmer Picture Book
The Poisonous
Mushroom
Translated from the Third Reich Original
Der Giftpilz

Heinrich Hoffmann
Hitler
in Italy
Hitler
in ITALY
English / German / Deutsch / English

SS Viewpoint - Vol. 9
Wife and Family

Theodor Fritsch
The Sins of
High Finance

Luftwaffe War Art
Die Luftwaffe im BOD
English - German / Deutsch - English

BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com

NSDAP/AO

Fight Back!

nsdapao.org

Contact us to
find out how
YOU can help!